

大事な5分

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

GWの時期になりましたが、今年は巨人の調子が大変良さそうです。とりわけ、注目株は1番ライト矢野ではないでしょうか。先日もある番組で「いつもお立ち台でヒーローインタビューをイメージして練習しています。」と言っていました。彼にとって練習は苦しいものではありません。私も仕事には、いつも明るい目標をもって取り組んでいます。



代表取締役社長 吉田治伸

- ・ お客様に心から感謝され、尊敬される会社になりたい。
- ・ 社員の皆さんが「良い会社だ」と思ってくれる会社になりたい。
- ・ 建物の総合施工コンサルティング会社になりたい。
- ・ 広範囲な人材サービスを行うことができる会社になりたい。・・・

常に実現したいと思っています。

今回は「大事な5分」というお題で書きます。支店長の時代12時40分ぐらいから13時までは大抵どこかの現場の詰所にいました。そこでびっくりした事があります。多くの現場で12時55分に休憩を切り上げ仕事に向かう社員がいた事です。聞くと「持ち場に行くのに5分かかるから当たり前でしょ。」と言われました。当時、教育もさほどできてなかったのに評判が良かったのは、そんな「当たり前」が根付いた現場が多かったおかげです。

逆に、当社には12時少し前から部屋に入り、13時少し過ぎまで休憩している人たちもいるかもしれません。その人たちは得をしたと思っているかもしれませんが実際は確実に損をしています。サービス業は、お金や時間でわりきれないつらい部分がありますが、逆に人からいただけるいろいろな喜びもあります。サービス業にとってはちょっと損する5分も大切な時間です。